

平成22年度 町の決算

堅実な財政運営を維持

22年度決算概要

平成22年度の山都町の一般会計と特別会計の決算が、9月の町議会定例会で認定されました。
一般会計の歳入総額は139億1097万5千円、歳出総額は129億9616万

3千円でした。
前年度（平成21年度）と比較すると、歳入で4億1683万1千円の減（対前年度比△2.9%）、歳出で5億3897万6千円の減（対前年度比△4.0%）でした。
歳入は、地方交付税が前年度比較で4億

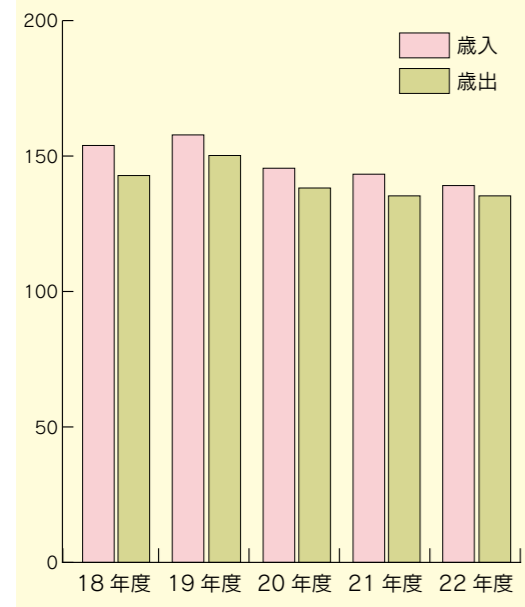
問い合わせ先
総務課 財政係
Tel.0967
(72)1233

議会運営などを行う基本的な経費の会計です。

一般会計

福祉や教育、道路整備、

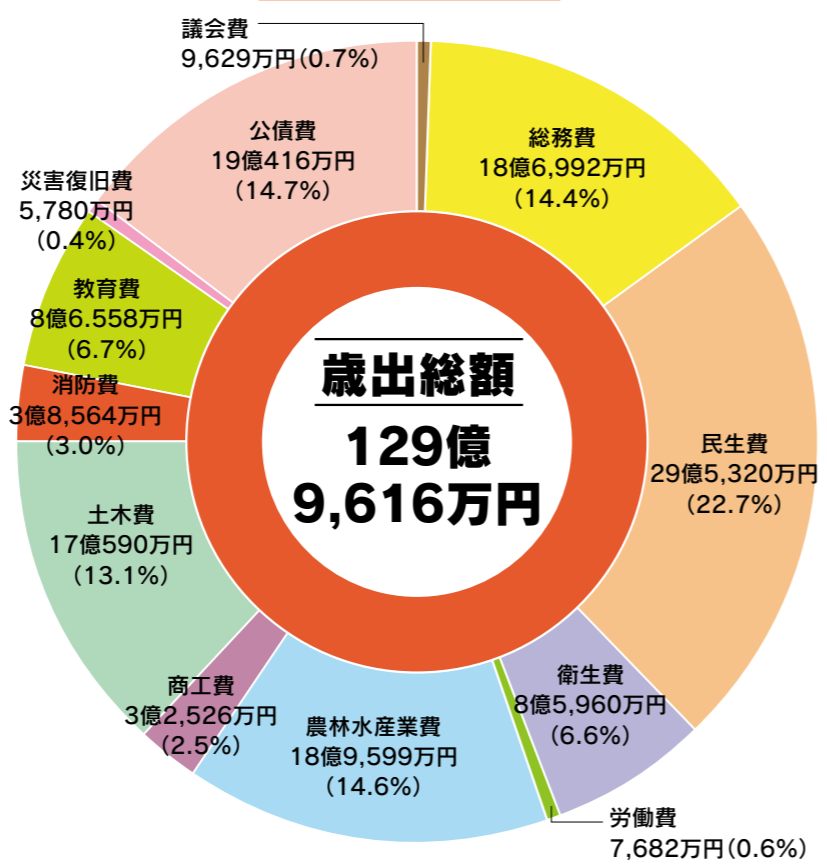
歳入・歳出の推移(普通会計)



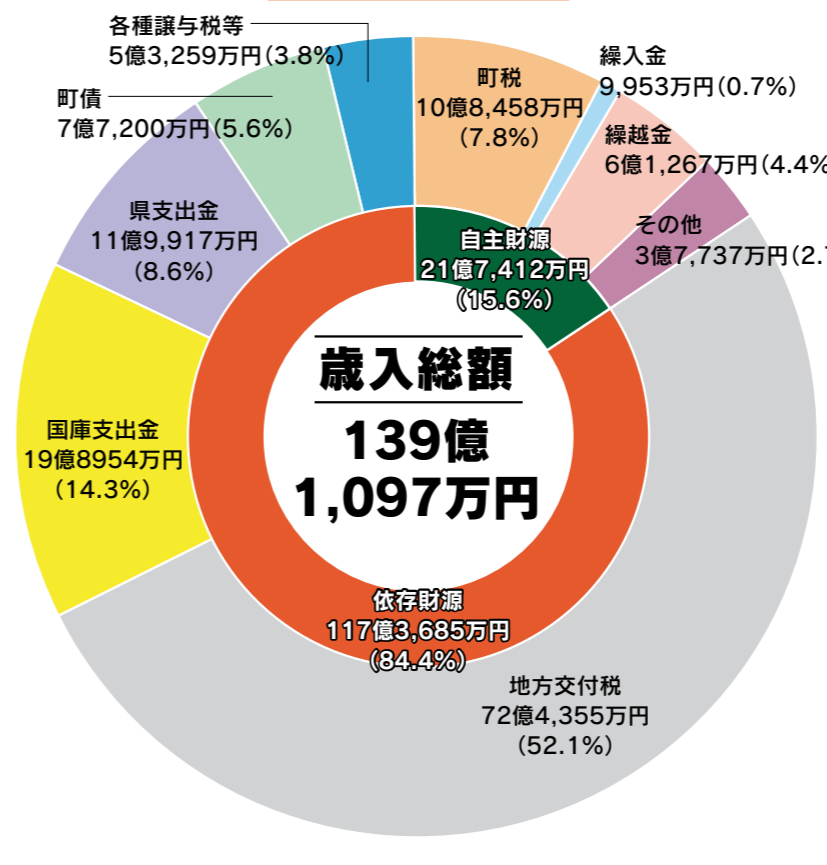
区分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
歳入総額	153.9	157.8	145.5	143.3	139.1
歳出総額	142.8	150.2	138.2	135.3	135.3

普通会計とは一般会計に住宅新築等貸付事業特別会計を加えたものです。

一般会計歳出



一般会計歳入



22年度の主な事業

- 総務費**
 - 庁舎建設事業(新庁舎建設工事用道路建設、土地購入・家屋等移転補償外) 198,414千円
 - 地籍調査事業(11.78平方キロメートル) 329,446千円
 - バスターミナル整備事業(土地購入、調査計画) 61,232千円
 - 地上デジタルテレビ放送対策事業(電波遮蔽対策、辺地共聴施設整備等) 51,990千円
 - 統計調査事業(平成22年国勢調査外) 9,051千円
- 民生費**
 - 保育所運営事業(公立9ヶ所・私立4箇所・へき地3ヶ所) 551,582千円
 - 子ども医療費助成事業(11,944件) 23,864千円
 - 出産祝い金(93件) 2,790千円
 - 敬老祝い金(80歳・88歳・100歳 計450人) 4,660千円
 - 老人ホーム運営事業(浜美荘) 153,061千円
- 衛生費**
 - 浄化槽設置整備事業(69基) 32,675千円
 - 太陽光発電・太陽熱利用システム設置補助事業(27基) 3,989千円
 - 健康審査委託事業(特定健康診査・各種がん検診・集団検診等) 96,711千円
- 労働費**
 - 緊急雇用創出基金事業・ふるさと雇用再生特別基金事業 76,821千円

- 農林水産業費**
 - 農林振興事業(農林業近代化施設整備・特殊農産物植栽事業等) 10,845千円
 - 農林振興事業(農道舗装・用水路改修・林道作業路開設等) 25,576千円
 - 有害獣被害防止事業(電気柵等設置・捕獲隊助成等) 19,297千円
 - 中山間地域等直接支払制度事業(164集落) 348,205千円
 - 農地・水・環境保全向上対策事業(24組織) 121,746千円
 - 大矢野原演習場周辺障害防止対策事業(用水路整備) 152,032千円
 - 林道整備事業(小星柵の木線外3路線) 147,683千円
- 商工費**
 - 中心市街地街路灯整備事業(街路灯設計・設置8基) 28,374千円
 - 景観形成緑化(そよ風パーク)整備事業 8,274千円
 - 観光施設運営・支援事業(通潤山荘外9施設) 76,257千円
- 土木費**
 - 町道維持工事(52路線) 147,401千円
 - 道路新設改良事業(金地大多良線外23路線) 306,960千円
 - 道整備交付金事業(白小野鶴越線外8路線) 315,100千円

山都町の財政状況

平成22年度決算に係る財政分析指標(PP6)から本町の財政状況を見ると、財政の弾力性を示す「経常収支比率」は昨年度より6.5%減少し81.9%になりました。しかし、町村で望ましいとされる75%と比較しても高い数値を示しており、財政の硬直化が依然として続いています。財政構造的にも、地方公共団体が自主的に収入する自主財源の割合は15.6%と昨年度に比較して0.4%低く、年々減少傾向にあります。一方、歳出では、人件費をはじめ扶助費、公債費といった義務的経費の割合は41.6%。昨年度より2.3%増加し、高い水準で推移しています。このことが財政の硬直化を招いている大きな要因となっています。

なお、「実質収支」と「実質単年度収支」とともに黒字となりました。これは財政調整基金からの繰入れを行わなかったことによるものです。また、町の借金である「地方債現在高」も減少傾向ですが、依然として多額の残高を有しているため、将来にわたる財政負担が懸念されます。

このような厳しい財政状況を踏まえ、財政運営の健全性確保や弾力性の保持を図るため、今後も、自主財源の確保や事務事業の徹底した見直しを行うなど、なお一層の財政改革を推進します。

- 大矢野原演習場周辺民生安定事業(杉木田小野線・久留見尾線) 124,622千円
- 社会資本整備総合交付金事業(瀬戸福良線外8路線) 288,912千円
- まちづくり交付金事業(横町新町線外2路線) 157,987千円
- 公営住宅管理事業(上司尾第一団地外解体、火災報知器設置等) 4,962千円
- 消防費**
 - 耐震性貯水槽(4基) 17,852千円
 - 小型ポンプ積載車(1台) 2,772千円
 - 消防団本部指令車(1台) 3,675千円

- 教育費**
 - 小中学校耐震補強工事(6校) 86,618千円
 - 山都町奨学資金貸与事業(30名) 7,320千円
 - 文化的景観事業(重要遺跡確認調査・文化的景観保護推進) 70,747千円
 - 人材派遣事業(山都町少年の翼・中学生20名) 2,610千円
 - 図書館運営事業(音楽会・映写会・配本、図書貸出等) 20,809千円
 - 保健体育事業(体育指導委員・指導、普及事業・体育施設等) 46,134千円